

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム磯葉の家

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 8 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	外部者からもわかるほど浸透は充分ですが、職員が実感できさらに向上できるよう省みる機会を設ける事を期待します。 例: 理念に基づき個人目標をつくる。	職員全員に理念が浸透し理念に向かった目標をつくる。	理念が職員に浸透できるように、職員会議やユニット会議の中で省みる機会を持っていきます。理念に基づいた具体的な個人目標をつくっていきます。繰り返し行っていきます。	12ヶ月
2	4	議事録を行政、家族に届けるか否かを改めて検討することを期待します。	議事録を行政に届ける。	議事録を行政に提出していきます。家族に提出するかは検討します。	12ヶ月
3	35	備蓄特に飲料水の確保を改めて検討する事を期待します。	備蓄に対する意識を高め、出来る範囲で備蓄の確保に努めていく。	災害用ポリ袋レシピを使った炊き出し訓練を行うやローリングストック法で食材の確保を行い飲料水の確保も検討していきます。薬も1週間確保出来るよう対応しました。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。